

Course number		U-LAS25 10007 SJ48					
Course title (and course title in English)		イタリア語 I B (4 H コース) I1301 Italian IB		Instructor's name, job title, and department of affiliation		Graduate School of Human and Environmental Studies Associate Professor, SHIMODA YOSUKE	
Group	Languages		Field(Classification)				
Language of instruction	Japanese		Old group	Group C		Number of credits	4
Number of weekly time blocks	2	Class style	Seminar (Foreign language) (Face-to-face course)		Year/semesters	2025 ・ Second semester	
Days and periods	Tue.5 ・ Fri.4		Target year	All students		Eligible students	For all majors
[Overview and purpose of the course]							
<p>この授業では、イタリア語の文法の基礎をしっかりと学び、読み書きに必要な知識と比較的簡単なレベルの読物を自力で読める程度の読解力を身につけることを目指している。これは、各自が専門とする領域のイタリア語文献を読む能力の基礎を形成するはずである。</p> <p>また、イタリア語の発音は日本語話者にとって比較的容易なため、教科書例文等の発音練習をきちんと行い、音声教材を聞くだけでも、イタリア語での会話能力を身につける準備として有益である。</p>							
[Course objectives]							
<p>イタリア語の文法の基礎を身につける。それをもとに平易な文章であれば、辞書を調べて自力で読めるようになる。</p> <p>同時に、簡単なイタリア語の文を作って（書いて）正しく発音（音読）でき、短い文の聞き取りもできる程度の運用能力も身につける。</p>							
[Course schedule and contents]							
<p>教科書を中心に文法の基礎を身につけていく。</p> <p>また学期の後半には、簡単なテキストの講読に挑戦する。</p> <p>第1週 前期の復習 第2週 Lezione 11 [直説法未来・先立未来] 第3週 Lezione 12 [受動態] 第4週 Lezione 13 [比較級・最上級] 第5週 Lezione 14 [関係詞] 第6週 Lezione 15 [ジェルンディオ] 第7週 Lezione 16 [条件法] 第8週 Lezione 17前半 [接続法] 第9週 Lezione 17後半 [仮定文]、文法補足ciとne 第10週 中間試験と解説、ここまでの復習 第11週 遠過去、過去形の使い分け 第12週以降（第23-28回）テキスト読解と文法復習 第15週 期末試験/学習到達度の評価 第16週 フィードバック(期末試験の振り返りと春休み中の自学の方法について説明)</p>							
<p>以上の予定で進めて行くが、授業参加者の理解度に応じて進度が多少変わる場合もある。</p>							
Continue to イタリア語 I B (4 H コース) I1301(2)							

イタリア語ⅠB（４Hコース）I1301(2)

[Course requirements]

Refer to "Handbook of Liberal Arts and General Education Courses".

[Evaluation methods and policy]

平常点（練習問題への取り組み、授業への参加姿勢、小テスト、テキストの理解等）30%
試験（中間と期末の割合は授業内で説明）70%

[Textbooks]

杉本 裕之 『Corso d'italiano 基礎イタリア語講座 三訂版』（朝日出版社）ISBN:978-4-255-55318-4（辞書は必ず小学館『伊和中辞典』あるいは白水社『ブリーモ伊和辞典』を用意してください。これより小さい辞書では授業に対応できません。『伊和中辞典』が入っていれば電子辞書でも構いません。）
講読テキストについてはプリント等を配布する。

[References, etc.]

（References, etc.）

Introduced during class

[Study outside of class (preparation and review)]

【予習】指示に従って教科書や教員が配布するプリントの練習問題に取り組むこと。また会話文も次に読むと思われる部分は、辞書で語彙を調べ、文法事項を確認しながら、あらかじめ意味を考えておくことが必要である。テキストの講読に入ったら、同じく語彙を調べ文法事項を確認し意味を考えた上で授業に臨むこと。教科書の会話文はリスニングと音読練習、講読テキストは音読練習をしてきてほしい。

【復習】動詞の活用をしっかりと覚えることが復習の中心部分を占める。

[Other information (office hours, etc.)]

オフィスアワーは金曜2限です（事前に連絡してもらえると確実です）。気軽に相談に来てください。

とはいえ、授業内容に関する質問はなるべく授業中に受けたいと思います。遠慮なく積極的に質問してください。